

情報通信系(情報科学・工学・システム学)における学士力(案)

社団法人私立大学情報教育協会

CCC 情報通信系運営委員会

情報通信系における学士力とは、大学の学部を卒業後、情報通信技術の知識及び技能を利活用し、問題発見・解決ができる基礎的な力のことである。

〈情報通信系における学士力(案)〉

1. 情報通信技術の基本原則および技術的要素の基礎を理解している。

技術的要素とは、通信技術、ネットワーク技術、情報処理技術、マルチメディア、ユーザインタフェース、計測、制御、コンピューター、オペレーティングシステムなどである。

2. 情報通信技術の基本的なツールを必要に応じて、問題発見・解決に利用することができる。

ツールとは、プログラミング言語、統合開発環境、UML、業務アプリケーション、ハードウェア設計言語などである。

3. 情報通信技術を応用したシステムのライフサイクル(要件定義、設計、開発、構築、運用、保守)の概要を理解している。

4. 情報通信技術の利用を通じて、社会の安全・安心を考えることができる。